



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA

スポンサー 大阪クラブ DBC 近江八幡クラブ 広島クラブ

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

2025年
7月
927号
(79期1号)

2025-2026年度 主題

- 西宮クラブ会長 小野勅紘 「メンバーの個性を生かして最大限にクラブ活動を楽しもう！」
- 六甲部部长 柳敏晴(神戸西) 「温故知新」 「六甲部にウエルビーイング」
- 西日本区理事 中井信一(奈良) 「世界中の仲間とYYYライフを楽しみましょう！！」
「あなたに寄り添う。あなたを忘れない。」
- アジア太平洋地域会長 田上正(熊本むさし) 「信念と愛をもって行動しよう」
- 国際会長 エドワード・オン(シンガポール) 「信念、愛、行動」

7月 西日本区強調活動 Kick-off PR

新たな期のスタートです。ホームページ、Facebook等SNSを活用し、ワイズメンズクラブの活動を広く社会に広報しましょう。

荒川 恭次 広報・情報委員長(名古屋グランパス)



西宮ワイズメンズクラブ 7月第一例会

日時：7月11日(金) 19:00-20:30

場所：西宮YMCA3階会議室

ドライバー：岡田佑一郎、阪根新

- 1. 開会挨拶・点鐘 濱崎進一直前会長
- 2. ワイズソング 一同
- 3. 今月の聖句 小野勅紘
- 4. 会長引継ぎ式 司式 岡田純一郎
- 新役員紹介 小野勅紘会長
- 5. 今期活動方針と年間計画 小野勅紘会長
- 6. 前期会計決算報告 濱浩一、重村仁前会計
- 7. 今期会計予算案 濱崎進一、重村仁会計
- 8. 誕生日お祝い
- 9. ワイズニュース
- 10. YMCA ニュース
- 11. 閉会点鐘 小野勅紘会長

※食事はありません

別途7月14日に慰労会“鱧の会”を行いません。

7月誕生日のお祝い

- 8日 岩田成子メネット
- 16日 濱崎保津美メネット
- 20日 藤原百合子メン

今月の聖句

「あなたがたは、地の塩であり、世の光です」

マタイによる福音書第5章13節14節

小野 勅紘会長選

6月出席状況 (在籍会員数 20名)

第一例会 (20金)		第二例会 (27金)	
メン	13名	メン	11名
メネット	0名	メネット	0名
ゲスト	0名	ゲスト	0名
MU	3名	計	11名
合計	16名	出席率	80%

ファンド

	6月	累計
ニコニコ	¥2,000	¥32,800
BF	¥2,900	¥18,000

会長 小野 勅紘 直前会長 濱崎 進一 副会長(次期会長) 副会長 万本 敬一
 書記 浅野 純一, 山口 吉郎 会計 重村 仁, 濱崎 進一 監事 阪根 新, 丸山 悦治 担当主事 森川 俊介

会長メッセージ

「無条件の肯定的受入れと共感」

会長 小野 勅紘

1. はじめに

今期皆様と共に楽しみを分かち合う会長のお役目を担うことになりました小野勅紘です。



2. 名前について

私の名前は中々読み辛いのですが、これで「ともくに」といいます。20年前に亡くなった父の名前も勅滋（ともしげ）と言います。生まれた時、父は戦争で応召され、満州裡から送ってきた命名ハガキは、検閲への配慮だったのでしょうか。戦前、教育勅語の中の「八紘一宇」も、誰にも読めない唯一無二のもの。「勅」は天皇とか皇帝を指し、「紘」は烏帽子の紐を束ねるという意味から、「天皇を中心とした大東亜共栄圏を纏める」という意味らしい。父の「勅滋」は論語にもあり、「天皇（皇帝）と共に栄える」という意味だとか。その割に妹の「令子」、弟の「和夫」はごくありふれた名前ですが、不思議なことに合体させると「令和」になり将来を予感していたのかも知れない恐ろしさを感じます。

3. 途中で辞める空しさを乗り越えて

長い前置きはさておき、今期私はようやく「六甲部部長」の歯止めから開放されたら、何と3度目の会長とは疲れた体を癒す暇もありません。2002年に当時の会長であった廣瀬ワイズからバッジを付けてもらって以来、23年目になります。私は何でも一度始めたら途中で辞めずに継続するという習慣を守ってきました。テニスは中1から高、大、社会人へ、スキーも怪我で出来なくなるまで20年位続け、ギターも高1で初めて買ってもらって以来、社会人になって50年位のブランクがありますが、続けています。ゴルフはちょっと齧った程度ですが会社では「ハンディ30以上の輩は恥を知れ」との支店長の一喝で離脱。

何事にも継続する背景には「一度始めたものは途中で投げ出さない」という信念からかも。それはワイズに至っても20年以上継続した意地のよなものか。かつては「こんなクラブ辞めてやる」と何度思ったことでしょうか。それでも継続出来た

のは、一重に一度始めたことを途中で放棄することの「虚しさ」を味わいたくない一念であったと思います。

そこにはその都度経験した温かい励ましや癒される言葉があったように思います

4. 決闘の立会人に選ばれて

ワイズの前のYMCAでは、高校時代の友人の「決闘」の立会人に選ばれた経験から始まっています。高校時代の友人がYMCAで空手を習っていて、その腕前を試したくてウズウズしていました。ある日のこと、そこで校舎裏で決闘をすることになったようで、その立会人に選ばれたのです。最後は血だらけになって抱き合っている2人を見て「これが青春時代の真の友情か」と変に感激してしまったのが運の付きで、YMCAに入っていました。本当はテニスをやりたかったのですが、Yにはテニスクラブはありませんでした。そこでボールの小さい卓球クラブには入った。

5. 余島キャンプに開眼

昼間は大学のテニス同好会、夜はYで卓球という生活の中で、夏に余島キャンプに参加しました。そこは異次元の天国のような世界。可愛い女学院のキャンプリーダーに会えるとの一念でキャンプリーダーへ志願も、彼女は一年で辞めていました。

6. 宮田満雄先生との出会い

そこでお会いしたのが後にYの理事長や関学大の院長を務められた宮田満雄先生。（当時神戸クラブ）ワイズに入って社会人になっても奉仕活動しよう。条件は①男性で、②クリスチャンで、③資産家であるという3条件。私には男性という条件だけでした。（今は全て撤廃）

7. 二宮主事の奨めで教会へ

私のがちがちの無神論者でしたが、その後少年部のユースリーダー時代、二宮担当主事の奨めで後の賀川豊彦先生が作られた神戸イエス団教会で洗礼を受けたのが大学4年のクリスマス。嫌だったらいつでも辞めてやると思っていたら、会社の転勤で東京へ。

8. 35年間の放浪の末ワイズと教会に復帰

約35年間離れていたYや教会には山本ワイズの奨めで復帰。救われたような因縁を感じます。最初は濱ワイズからブリテン委員長を引き継いだのです

が、ブリテンと言われて「英国がどうしたの」と聞いて失笑される。出来るだけ会社以外に友人を沢山作ろうと2005年の釜山の国際大会から、コロナ前の2019年の仙台アジアSP大会まで15年連続で参加。そのお陰で海外は言葉の壁があるが、国内の友人が沢山出来ました。この経験は今の私の宝物です。

9. 元理事さんたちとの出会い

一人で参加するので、向こうも一人の参加者と合い部屋になり今迄、臼井（長浜）、成瀬（名古屋）、灰谷（大阪土佐堀）、鈴木（神戸ポート）、遠藤（大阪泉北）といった数人の理事経験者と同部屋になったりしてワイズの神髄を教えてくださいました。臼井ワイズや成瀬ワイズは既に天に召されましたが、成瀬ワイズからは、三菱自動車勤務時代のCS（顧客満足度調査）の神髄を教わりました。成瀬理事はそれをワイズにも応用されていました。

10. 傾聴姿勢の大切さ

そういった中で、ワイズで大切なことは「傾聴の精神」だと思います。何度もワイズを辞めたいと思ったことが傾聴で受け入れられた心境。心理学の権威であるカール・ロジャーズ博士提唱の「来談者中心療法」です。人の話を徹底して聴くという「傾聴技術」の大切さです。ワイズの対象者には年齢、性別、家庭、職業など多くの違いがあります。それを無視して只管傾聴する姿勢こそ長く継続出来る道だと信じています。それには次の3条件が必要です。

①相手の話は全て批判や評価は一切しないで無条件で肯定して受け入れる。

（無条件の肯定的受容）

②相手の話に共感的理解を示す。

（共感的理解）

③自ら解決していくという自己一致を只管、待つ姿勢。（自己一致に努力する姿）

11. 個性を生かした楽しいワイズライフ

これらの壁を乗り越えて、ワイズライフを共に楽しく過ごしていきましょう。ワイズには沢山の能力や趣味を持ってられる方がいます。そこには皆さんの持っておられるキャラクターを大いに発揮して戴きたいと思っております。 それには

1.に健康。2.にも健康です。3, 4がなく、5.に交流と EMC です。よろしくお願いいたします。
Enjoy Together With Love ♡

6月第一例会報告

ドライバー 阪根 新

と き: 2025年6月20日(金)19時-20時30分
ところ:西宮YMCA3階会議室

ひ と:浅野、岩田、小野、濱、濱崎、広瀬、藤原、
万本、森川、山口、山本、岡田、阪根
(順不同、敬称略、13名)

ドライバー: 岡田メン(司会)、阪根(記録)

24-25年度最後の6月第1例会は、濱崎会長の開会点鐘に始まり、ワイズソング、小野メンの聖句朗読後、議題に入った。

①濱崎会長から、「いきいきクラブの継続」のもとに実施された1年の活動について振り返られ、「11月の第23回六甲部会の成功が特に印象に残っており、一応の成果が上げられたと思う。皆さんの協力に感謝する」と締めくくられ、拍手をもって、会長の労をねぎらった。



②小野メンから、第23回六甲部会について、「天候不良にもかかわらず、100名を超える出席者があり、課題もあったが、成功といえる。改めて協力に感謝すると」発言があり、出席者一同小野メンの尽力に対し、拍手でたたえた。

③濱会計から、資料に基づき、24-25年度の会計報告があり、一部締め切られていないが、第2例会で最終報告するとの条件のもとに承認された。

④濱崎次期会計から、25-26年度の予算案について、資料に基づき、説明があり、一部修正、第2例会に最終説明、承認を得ることとした。



濱崎会長の閉会点鐘で、24-25年度の最後の例会は、濱崎会長等役員の方をねぎらいつつ、有意義のうちに終了した。



⑤小野次期会長から、クラブの目玉となるような活動を考え、継続的に実施したいと、25-26年度の会長主題、活動方針・計画が発表された。役職、各月のドライバーについては、7月のドライバーを岡田メン、阪根に決定、さらに協議することとした。引続き⑥お誕生日のお祝い、Y'sニュース、YMCAニュースと続き、⑦山本メンから、たまねぎファウンドの状況が報告され、今一步の協力が要請され、めでたく100箱完売した。



前述の通り、7月11日(金)のキックオフ例会は、岡田メン、阪根がドライバーを務めさせていただきます。出席賜りますようお願い申し上げます。

7月第2例会について

例年 鯉の会でお世話になっている、「好富」が8月で閉店されるので、7月14日(月)18時から、第2例会として、鯉の会、役員慰労会を兼ね、恒例により堀川夫人にも声掛けし、実施することになりました。詳細、追ってご案内します。急なことでありますが、ご出席のほどよろしくお願いたします。



YMCA ニュース

担当主事 森川 俊介

6月28日 YMCA 総会が行われました。
神戸 YMCA が新しい体制の中、会員運動を見直し、原点回帰をする為、礼拝から始まり、総会議事を行い、未来へ向けて【こども・若者・ボランティア】が強められ、【それぞれの居場所】を一緒に思いを馳せ、会員の皆様とともに歩みだせる一日になったのではないのでしょうか。参加された皆さんからもぜひ感想をお聞きさせて頂きたいと思えます。

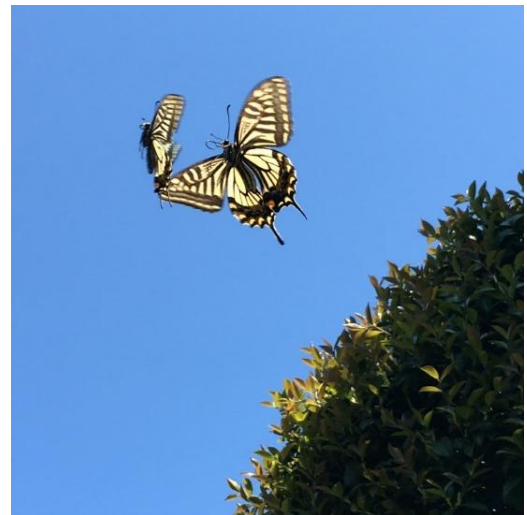


さて、西宮 YMCA の運営する育成センターは、この暑さにも負けず、子どもたちのワクワクする笑顔でいっぱいです。7月は夏休みに向け、工作、水遊び、3年生のデイキャンプ、「夏休みさよならパーティー」などの行事を企画しています。夏休みパーティーでは、子どもたちがグループで1カ月かけてお店を企画・準備。協力しながら絆を深め、想像力を育みます。デイキャンプでは自然の中で新たな発見をしていきます。

こうした行事や日常の小さな瞬間が、子どもたちが自分で考え、行動する「体験」となり、成長のきっかけとなります。仲間と試行錯誤する中で、自信や責任感が芽生えます。この夏、子どもたちの輝く「体験」を一緒に応援しましょう！

ワイズニュース [今後の予定]

7月11日(金) 第一例会 引継式
7月14日(月) 第二例会 鯉の会 好富
7月19日(土) 第一回評議会、懇親納涼会
8月9日(土) 第一例会 納涼例会 ふじや本店
8月22日(金) 第二例会



アゲハチョウ

編集後記

ブリテン委員長 山口 吉郎

★ワイズ新年度を迎えました。今期もよろしくお願
いいたします★小野部長と濱崎会長には1年間お疲
れさまでした★続けて会長、メネット事業のお役目
大変ですが、楽しく進めてください★今月鯉の会が
実施されます。その「好富」が今月限りで閉店され
るとのこと。最後の好富の鯉を堪能しましょう★

第 28 回西日本区大会 2025 年 6 月 14 日 (土) ANA クラウン プラザ 神戸





